

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2020年 第29週（7月13日～7月19日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱 増加」

第29週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は764例であり、前週比3.1%増であった。昨年同時期と比べて77.0%減（2019年 第29週 3,326例）と少ない状況である。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.13、0.62、0.57、0.16、0.15であった。

感染性胃腸炎は2%増の417例で、中河内3.75、泉州3.00、南河内2.69、大阪市南部2.61、北河内1.81である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は8%減の122例で、中河内1.15、南河内0.94、泉州0.85であった。

ヘルパンギーナは48%増の31例で、泉州1.30、大阪市北部0.21、中河内0.05である。

咽頭結膜熱は20%増の30例で、泉州0.35、大阪市南部0.28、北河内0.23であった。

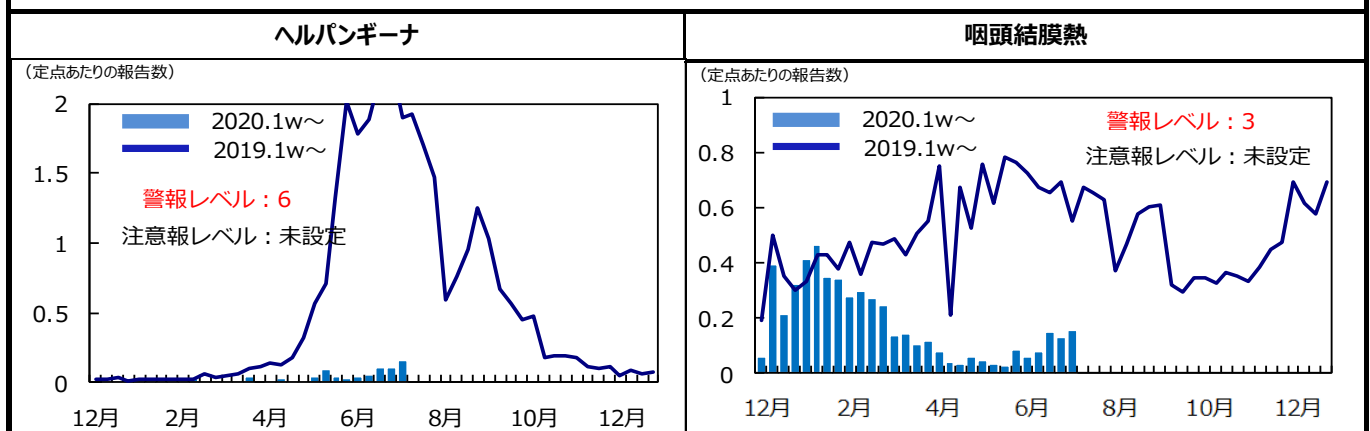


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2020年 第29週7月13日～7月19日）

第29週の順位	第28週の順位	感染症	2020年 第29週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2019年 第29週の 定点あたり 報告数	2020年第29週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.13	2%増	3.78	1歳_16%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.62	8%減	1.80	10-14歳_16%
3	3	突発性発しん	0.57	3%増	0.40	1歳_55%
4	5	ヘルパンギーナ	0.16	48%増	1.89	1歳_42%
5	4	咽頭結膜熱	0.15	20%増	0.55	1歳_50%

（突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。）

第29週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～ 基本的な予防（手洗いや咳エチケットなど）の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認された。世界保健機関（WHO）は、2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」、3月11日に「世界的大流行（パンデミック）」を宣言した。日本では、2月1日に指定・検疫感染症に指定された。

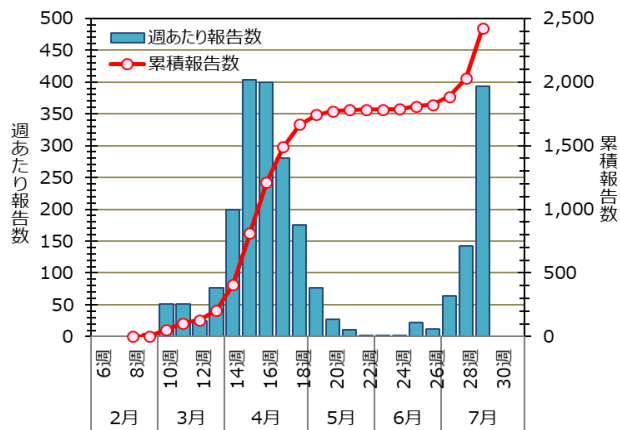
6月中旬以降、報告数が増加し、大阪モデルのモニタリング指標を超えたため、7月12日、警戒信号（黄色）が点灯した。

これまでの知見より、主な感染経路は飛沫・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1～14日（通常 5～6日）であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。

感染拡大を防ぐには、手洗い、咳エチケット、3密（密閉、密集、密接）の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、封じ込めが重要である。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[新型コロナウイルスに関するQ&A\(厚生労働省\)](#)



※グラフは大阪府の報道発表の報告数をもとに作成しています。

[詳細はリンク先の情報をご覧ください。](#)

表2. 大阪府全数報告数（2020年 第29週7月13日～7月19日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】発生動向調査＞全数報告 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大 阪 市	府 内 累 積 報 告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6	1				1			4	59
4 類感染症	ポツリヌス症	1								1	1
	レジオネラ症（肺炎型）	7			2	2		2		1	58
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1				1					63
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1					29
	侵襲性肺炎球菌感染症	2			1			1			70
	梅毒	3					1			2	520
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	393									2420
結核 (2020年5月分)	結核 新登録患者数：68名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 27名) (府内累積報告数 571名、内 肺・喀痰塗抹陽性 209名)										

(2020年7月21日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の集計は、7月13日から7月19日の大阪府の報道発表の報告数を示しています。

[詳細はリンク先の情報をご覧ください。](#)